

個と国家と産業：15年戦争下の演劇と 映画の言説について



● 2015年12月8日（火）18:00-20:30

● 東京外国語大学

管理事務棟2階 中会議室

● 講師：

イリス・ハウカンプ（ロンドン大学
SOAS、本学招へい講師）

菅 孝行（評論家、梅光学院大学教員）

<一般公開・参加費無料

言語：日本語・英語（逐次通訳）>



戦前日本映画を戦争と映画産業の観点から研究を進めているハウカンプ氏と、演劇評論家・戯曲家としての仕事にとどまらない旺盛な評論活動を続けている菅孝行氏。二人の報告と対話を通して、15年戦争下の演劇と映画の言説が浮かび上がります。熱戦必至！

<お問い合わせ>

東京外国語大学
国際日本研究センター

TEL: 042-330-5794

Eメール: info-icjs@tufs.ac.jp

www.tufs.ac.jp/common/icjs/jp/

◆ JR中央線「武蔵境」駅→西武多摩川線「多磨」駅下車
徒歩5分

◆ 京王電鉄「飛田給」駅→多磨駅行き京王バス約10分

